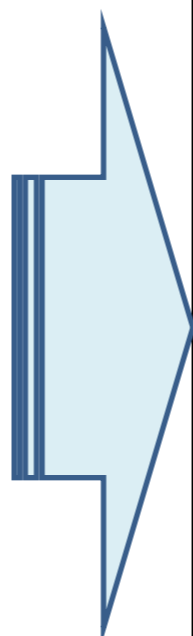


## 令和7年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針等(公表イメージ)

施設名：浜寺公園

評価項目	評価基準	評価	評価委員の指摘・提言等
<p>Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目</p> <p>(2) 安定的な運営が可能となる人的能力</p>	<p>労働災害等未然防止のための管理運営</p>	<p>C</p>	<p>■施設所管課の評価</p> <p>当該年度の事業実施計画書に示した事項が実施できていない。 安全対策、事故防止の取り組みについて実施されていない。 除草作業中の飛び石事故や交通遊園のゴーカートの追突事故が発生した。 特にゴーカートの追突事故は乗り降りする場所がもっとも事故の危険性が高く予見できたにもかかわらず、従業員に対して必要な安全対策が十分に周知できていなかった結果、利用者が負傷したことから、非常に危機管理を強化すべきであり「C評価」とした。</p> <p>■評価委員会の評価</p> <p>施設所管課評価は適正である。 特にゴーカートの追突事故については、未然に防げたものであり、安全管理が適切に行われていたとは言い難い。 利用者の安全確保は非常に重要なものであるため、今後の改善策や対応方針について策定し、確実な再発防止につながる運営管理が実施されることを期待したい。</p>



改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
<p>(除草作業時の飛び石事故発生をうけて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○除草を行う際は、作業場所から広めにコーンを配置し、通行者と十分な離隔を確保する。</li> <li>○人感音声案内装置を設置し、接近する通行者には、作業領域内に立ち入らないよう注意喚起を行う。</li> <li>○作業者は、合図用に笛を常備し、通行者の接近などを周知し合えるよう徹底する。</li> <li>○通行者の多い場所では、作業者のうち一人は必ず作業の手を止め、安全監視役に徹する。</li> <li>○乗用草刈り機について、飛び石防止のカバーに改良を施し、飛散防止の効果を高める。</li> <li>○安全対策会議を定期的実施し、継続して、通行者の接近時などの対応について周知を徹底することで、安全に対する認識を高める。</li> </ul> <p>(ゴーカート追突事故発生をうけて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○従業員同士の声掛けを徹底することで、意思疎通を高め、「きっと、(他の従業員が)止めてくれるだろう」など誤認識が発生しないように、操車作業の連携を強化する。</li> <li>○ゴール手前付近に看板を設置し、利用者への注意喚起を行う。</li> <li>○ゴール付近に、減速用カラー舗装を行い、ゴーカートのスピードを緩めるよう注意喚起を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○除草を行う際は、通行者から十分な離隔が取れるようにコーンを配置し、人感音声案内装置を設置して、作業領域内へ通行者が立ち入らないよう注意喚起を行います。</li> <li>○除草の作業者は、合図用の笛を常備し、通行者の接近などを周知し合い、作業者のうち一人は、必ず作業の手を止め、安全監視役に徹するなど、安全対策を徹底します。</li> <li>○定期的な安全対策会議の開催を通じて、通行者の接近などの周知を継続して徹底することで、安全に対する認識を高めます。</li> <li>○ゴーカートの発着場所では、従業員同士の声掛けを徹底し、意思疎通を高め、操車作業における誤認識や誤動作が発生しないように対処します。</li> <li>○利用者の多くが小さいお子様であることを意識し、わかりやすいイラストを用いた、「キケン！ CAUTION！」看板をゴール手前付近に設置することで、視覚による注意喚起を行います。</li> <li>○減速用カラー舗装をゴールにかけて行い、ゴーカートのスピードを低下させるよう、注意喚起を行います。</li> </ul>